

町長と一緒に三芳町の未来について語り合ひ、三芳町の未来を開拓していきましょー!!

本年度も多くの住民の声を町の政策形成に反映させるため「まちづくり懇話会」を実施します。

まちづくり懇話会は、住民と町長が一緒になって町が抱えているテーマに関して意見を交わし合う場です。共通テーマ・各地域の個別テーマを左表のとおり設定し、それらに焦点を絞った形で自由な意見交換を行い今後の町政に役立てていきます。

■参加に際して事前の申し込みは不要です。当日お近くの小学校体育館（中央公民館ホール）へ直接お越しください。また、小学校の体育館を利用しますので体育館履き又はスリッパをご持参ください。

- ※1 三芳小学校区については、会場の都合上「中央公民館ホール」となっていますのでご注意ください。
- ※2 藤久保小学校区及び唐沢小学校区については、どちらも小学校区の大部分が藤久保であることを考慮し、地域個別テーマは同一としています。

共通テーマ	地域個別テーマ
①近世開拓資料館予定地の利活用について ②バスなどの交通網の整備について	①中央公民館等複合施設建設について ②バスなどの交通網の整備について
①住宅地域と工業地域の混在について ②バスなどの交通網の整備について	①都市基盤整備について ※2 ②バスなどの交通網の整備について

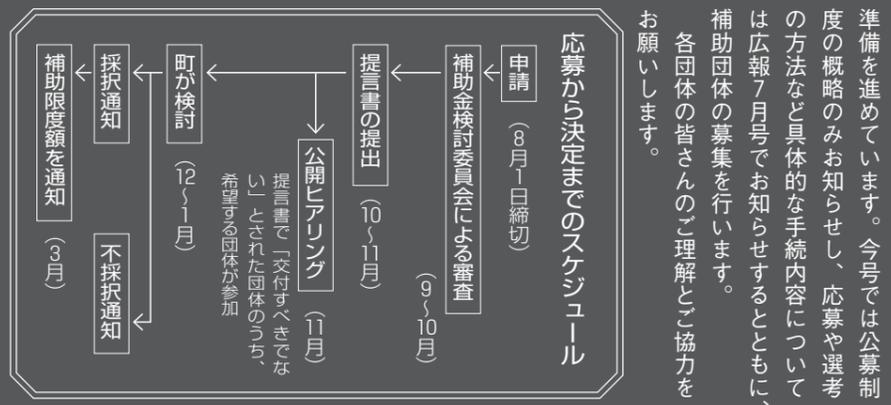
日程・会場	日	時間(予定)	会場
6月12日(日)	9:00~12:00	上富小学校体育館	
	13:30~16:30	中央公民館ホール ※1	
6月19日(日)	9:00~12:00	竹間沢小学校体育館	
	13:30~16:30	藤久保小学校体育館	
	17:30~20:30	唐沢小学校体育館	

町では、これまで各種団体へ交付してきた補助金について、平成24年度交付分から公募制に改めることにしました。これは、従来の制度では固定化される傾向にあった補助金について、すべての団体に改めて同じスタートラインに立っていただき、公正透明で適切な補助を行いながら、より効果的にまちづくりを進めることを目的とするものです。

これまで補助を受けてこられた団体も公募の対象となります。実績と経験豊かな既存団体と新たな団体との協力により、時代やニーズの変化に対応した協働のまちづくりが、さらに活性化されることを期待します。

応募から採択決定までの手続きのしくみ

公募制度は平成24年度の交付分から適用となります。応募いただいた補助金(団体)については、第三者機関による審査判定を経て、町が採択を決定します。また、補助金の交付期間は、一度の申請・採択につき最長3年間です。期間終了後は改めて申請が必要になります。今回は、平成24年度から26年度までの事業・活動について募集します。

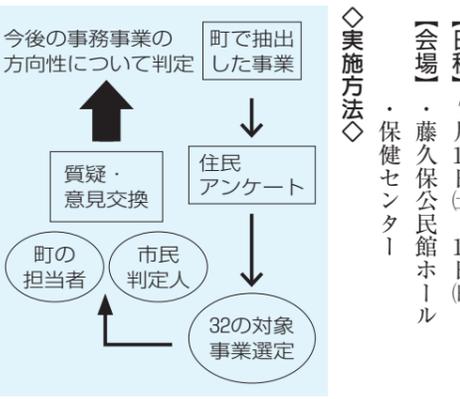


応募資格

- ①地域の公益の増進に寄与し、かつ、営利を目的としない任意団体もしくは特定非営利活動を行う団体(NPO法人含む)
- ②5人以上で構成され、活動拠点が町内にあり、町内で活動している団体のうち、住民福祉や地域の公益等の面で必要性が認められる事業・活動
- ④政治や宗教を主たる目的としない団体

「事業の仕分け」市民判定人募集

町が実施している事務事業の中から対象事業を選定し、公開の場で外部評価を行う「三芳町「事業の仕分け」」を開催します。この「事業の仕分け」は、事業の成果や手法、民間活力の導入などの視点から、職員ではない市民判定人により事業を評価し、判定を導きだすものです。その結果を参考に、町では方針を決定し、予算編成への反映や事業の改善を図ります。



- 【日程】7月16日(土)・17日(日)
- 【会場】藤久保公民館ホール
- ・保健センター

※対象事業名や判定人の人数・構成など詳細については、広報みよし7月号・ホームページ等でお知らせします。

「事業の仕分け」市民判定人募集

- ◇応募条件
 - ・平成23年7月15日現在満18歳以上で町内在住の方
- ◇公募人数 8名程度
- ◇応募方法
 - 応募申込用紙を政策秘書室政策推進係まで、メール・持参・郵送のいずれかの方法で提出してください。
 - ※応募者多数の場合は抽選。
 - ※応募申込用紙は、役場4階政策秘書室で配布。また、町のホームページからも入手可。
- ◇締め切り 6月20日(月)必着
- ◇メールアドレス seisaku@town.saitama-niyoshi.jp

市民が作る 財政白書

日	時間	内容
1	7/6(水)	財政分析学習の魅力はどこにあるのか～財政分析から地方自治体を考える～
2	7/20(水)	財政分析を始めて学ぶ人のために～予算・決算のあらまし・資料の入手方法～
3	8/3(水)	三芳町のふとこころは？～歳入の仕組みを学ぶ～
4	8/17(水)	税金の使われ方～歳入の仕組みを学ぶ①～
5	8/31(水)	税金の使われ方～歳入の仕組みを学ぶ②～
6	9/14(水)	わかりにくい財政指標を読み解く～書き込みドリル方式で慣れていこう～
7	9/28(水)	町民の求める長期総合計画と財政の見直し～災害を通して安全・安心のまちづくりを考える～
8	10/12(水)	これからの財政運営と町民参加の財政白書作り
開講時間		(全8回) 各回とも午後7時～9時

市民大学講座として、地方自治・自治体財政の専門家大和田一紘先生をお招きし、自治体財政を学ぶ学習会を開講します。全8回の講座受講後、受講者による「財政白書」作りを目指します。平成18年6月の夕張ショック後、地方自治体の財政破綻への危機意識が高まる中、「三芳町は大丈夫か。」「多かれ少なかれ危機はすぐそこにあるの

ではないか。」そんな疑問に住民が自ら財政を学び、データ分析を行い、住民の視線で作る「財政白書」。それを基に、住民自身が答え、責任をもって「まちづくり」に参加してみませんか。

会場 藤久保公民館
参加費 無料 定員 25名
申込み 6月14日、午前9時～
先着順(電話による申込み可)

申込み及び問い合わせ
社会教育課 (☎514)

東日本大震災への義援金

ご協力ありがとうございます

東日本大震災にあたり、引き続き多くの方々に義援金のご協力をいただき、5月10日現在で1436万2094円が集まっています。(募金箱への義援金含む)ここでは、掲載の許可をいただいた方についてご紹介します。(敬称略)

10万円/鈴木恭男	10万円/みよし台第1区
2万8630円/三芳町女性爽の会	1万1620円/三芳町ソフトボール連盟有志
5000円/高山勇人	5万円/三芳町藤久保陸共助会
4万8069円/三芳町少年野球連盟	2万円/混声合唱団「響」
10万円/北永井第2区	3万円/上富囃子保存会
7万3909円/三芳ライオンズクラブ	2万7070円/歌ごえみよし
2万9000円/三芳町保護司会	2万3680円/あしたばミュージック体操
1万5231円/(医)草芳会 介護老人保健施設エムズガーデン	1万円/大淵正作
3万3850円/特別養護老人ホーム桜荘 理事長 草野信一	62万8637円/竹間沢第1区
1万円/丸富士商店会	4万4686円/三芳民舞連
20万円/ウイズグリーン(株)	3万円/前田社中
10万円/井田祐三	5万円/三芳町赤十字奉仕団